

事業所における 自己評価結果（公表）

公表：令和 元年 11 月 6 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」名古屋駅前校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		基準を満たした広さを確保したお部屋と個別療育に適した個室と分けて設置しております。	
	②	職員の配置数は適切である	○		基準を満たして配置しております。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		集団療育と個別療育の区別がつくように配置を変えています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		危険なものの除去、衛生的な環境づくりに努めております。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		気づいたことをその都度話し合い、よりよい支援の為に改善しています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		今回実施し、いただいたご意見を反映させて支援に取り入れています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		今後、自社の HP にも公開していきます。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		実施できるように検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		月 1 回の講義、事例検討会に参加しています。	
適切な支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		保護者の方からの聞き取りと、NC プログラムの発達段階を参考に作成しています。	

援 の 提 供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		定期的に NC プログラムを活用して、お子さんの様子を把握し、支援に生かしています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		主に「発達支援」の面で、具体的な教材名を入れながら支援内容を作成しています。	今後、「家族支援」なども取り入れられるように努めてまいります。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援目標を常に意識できるようにしています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		集団療育の内容はもちろん、個別療育についても相談しながら立案しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		同じ目標でも教具や提示の仕方を変えています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		お子さんに合わせて使い分けています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援前に目標や関わり方を打ち合わせています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		その日のお子さんの様子を担当指導員から聞き、多角的にお子さんをとらえられるようにしています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		ねらい、内容、様子、保護者の方とのお話と欄を分けて記載しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6 か月に 1 度、支援を大幅に変更する際にモニタリングを行っております。	
	関係 機	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		その子と一番かかわりの多い指導員が参加しています。

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		名古屋市の子育て広場などを見学させていただくなど、取組を参考にさせていただいております。	
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○		今後、移行するお子さんについて、ご希望がありましたら連携していきます。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○		今後、移行するお子さんについて、ご希望がありましたら連携していきます。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		モニタリングで状況をお伝えし、今後の方針について相談させていただいております。	
②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		ご希望に合わせて実施できればと思います。	

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		中村区児童デイ部会でお世話になっております。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		支援後に保護者の方へのフィードバックの時間を設けております。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		保護者の方からの相談に合わせて、声掛けの仕方などをお伝えしています。	専門の講師などをお呼びしたトレーニングは行っておりませんので、ご希望に合わせて実施できたらと思います。

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		ご契約の際に、ご説明させていただきますいております。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		支援計画を立てた際には、同意をいただいたうえで、サインをしていただいております。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		フィードバックのお時間にお話しさせていただきます。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		現在実施できておりませんが、ご希望に合わせて実施できたらと思います。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		支援体制や支援環境など、ご要望に合わせて変えながら、よりお子さんにあった支援を提供しています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		本社の運営するHPにて事業所の情報を公開しております。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		パスワード管理、書庫の鍵管理を徹底しております。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		お子さんには分かりやすい指示、保護者の方には受け止めやすい話し方を心がけております。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		実施できておりませんが、地域の交流の場をご紹介しますと思います。
	非常時	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアルを作成し、職員で共有しております。

等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月に1度、様々な状況に合わせた訓練を行っております。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		ご契約の際にお聞きし、まとめたものを、定期的に更新しております。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			食事提供は行っていないため、今後必要な場合には医師の指示を守ります。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		一人の職員でとどめず、全員で共有しています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		事業所では、資料の読み合わせを行い、周知徹底しております。	講師をお呼びした研修を実施していく予定です。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		保護者の方に了承を得ております。また、支援の様子をご覧いただいております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和元年 11月 6日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」名古屋駅前校 保護者等数（児童数） 12 回収数 9 割合 75%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	0	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	2	0	2	先生が代わってしまうことがあり、残念でした。	ご心配をおかけしまして申し訳ありません。担当が代わった場合には、多角的にお子さんを見る機会とさせていただいております。担当が代わる場合には、事前にお伝えするようにしていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	2	0	2		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	1	0	0	・エアコンが効きすぎているときがある ・机といすの高さが本人に合っていない時がある	・空調の管理によりいっそう気を配るようにしてまいります。また、簡単にはおれるものをご用意しました。 ・脚台の高さのバリエーションを増やしました。作業のしやすさを考えて、調整します。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8	1	0	1	どんな支援が必要かヒアリングはあったが、客観的分析がされたのか分からない。	・保護者の方のニーズをヒアリングにて把握しております。課題については、発達指標をもとに、難しすぎる課題のないように留意して作成しております。

	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	3		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	0	0	1		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	3		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1	0	0	キャンセルの場合の費用が不明 確なため教えてほしい	現在は、キャンセル料をいただいておりますが、改めて欠席時対応加算についてご説明させていただきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	0	3	3		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	1	1	1		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	2	0	5		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	2	4	3		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6	0	0	3	子どもの好きなものを使って学ばせていただいて、感謝しております。	職員の励みになります。ありがとうございます。今後も楽しく学べる支援を考えて実施していきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1	0	3		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	1	0	3		

	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6	0	0	3		
非常時等の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1	1	2		
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1	0	1		
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	7	1	0	1	今の先生が大好きでとても楽しみにしています。先生とこれやったねと祖母や父に話してしっかり覚えていきます。	お家での様子を教えてくださいありがとうございます。今後も心に残る支援を目指して努めてまいります。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	9	0	0	0	できれば家の近場に通いたいです。もしくは駐車場があるとありがたいです。	現状では、新しい校舎の立ち上げ、駐車場ご用意の目途が立っておりません。すぐにご希望にこたえられず恐縮ですが、検討していけるようにご意見を伝えていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。